TOSHIBA
Leading Innovation

VARDIA

東芝　HDD&DVD レコーダー

RD-S502/RD-S302

入門編

「はじめて」の方に
この一冊！
基本の機能を
使ってみましょう！

必ず最初に➡①導入・設定編の
「安全上のご注意」（6、7 ページ）
をお読みください。

お使いになる前に確認！

以下の項目を、☑チェックしてください。

- ☐ **アンテナやテレビとの接続は済んでいますか？**
  まだの場合は、➡①導入・設定編 12 ページ～をお読みになり、接続を行なってください。
- ☐ **本機を使う前の「はじめての設定」は終わりましたか？**
  まだの場合は、➡①導入・設定編 22 ページ～をお読みになり、「はじめての設定」を行なってください。（お住まいの地域に合わせたチャンネル設定や、番組表の設定などを行ないます。）
- ☐ **録画予約に便利な「番組表」を使う場合、番組表の設定をしましたか？**
  まだの場合は、➡①導入・設定編 66 ページ～をお読みになり、番組表の設定を行なってください。（新聞のテレビ欄のようにお使いになれます。）

必要な設定が終わったら、右に書かれている流れに沿って進めていきましょう！

とりあえず録って、見たい！

番組を見る

➡ 3 ページ～

録画する

➡ 6 ページ～

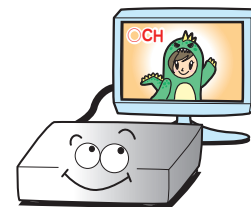
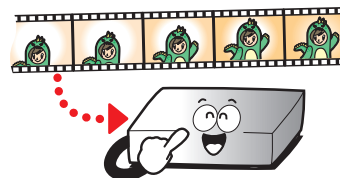
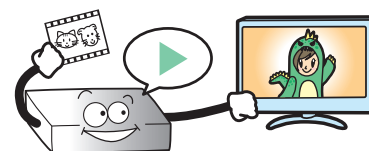
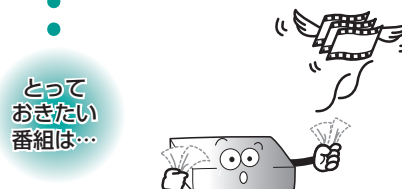
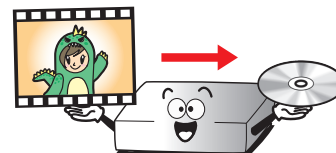
再生する

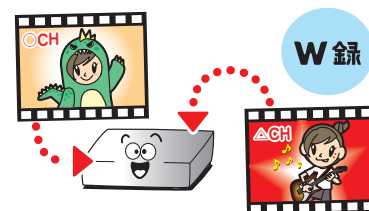
➡ 14 ページ～

録画番組を消す

とっておきたい番組は…

➡ 16 ページ

操作に慣れてきたら・・・！

ダビングする

➡ 17 ページ～

便利な機能

➡ 22 ページ～

本機のしくみや、受信できる放送について

●地上アナログチューナー内蔵

地上アナログ放送受信用アンテナと接続

■地上アナログ放送

従来のNHKや民放各局の地上波のテレビ放送（VHF/UHF）です。
地上アナログ放送は2011年7月までに終了することが、国の方針として決定されています。

●地上デジタルチューナー内蔵

地上デジタル放送受信用アンテナと接続

■地上デジタル放送

地上波のUHF放送（13～62ch）の周波数帯域を使って行なうデジタル放送です。高画質（ハイビジョン放送）・多チャンネルのテレビ放送が楽しめます。

●BSデジタルチューナー・110度CSデジタルチューナー内蔵

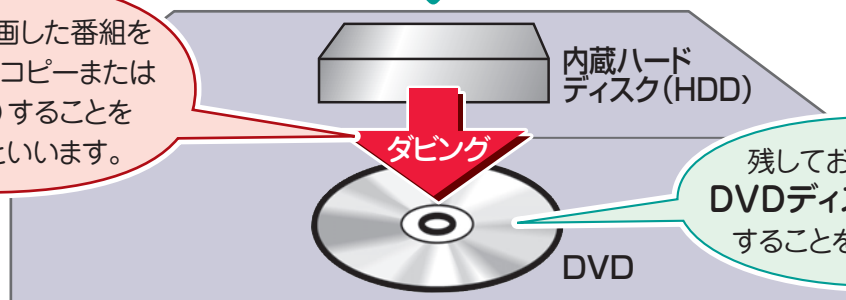
BS・110度CSデジタル対応アンテナと接続

■BSデジタル放送

放送衛星を使って行なう放送です。

■110度CSデジタル放送

ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。
e2 by スカパー!を視聴するには、加入申込みと契約が必要です。

録りたい番組は、まず本機内蔵のハードディスク（HDD）に録画しましょう。（➡6ページ～）

画面上での基本操作

カーソル移動で画面上に表示されている項目を選び、(決定)を押すのが基本の操作です。

■画面上の操作で使うおもなリモコンのボタン

ページボタン
画面のページを切り換えます。

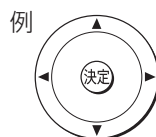
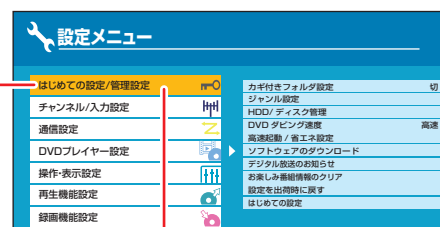
方向ボタン
「▲/▼/◀/▶」を押すと、画面上のカーソルが移動します。項目を選ぶのに使います。

決定ボタン
選んだ項目を確定します。

(終了) 終了ボタン
設定項目を終了します。（押しても終了しない項目もあります。）

戻るボタン
一つ前の画面や、設定している項目の最初に戻ります。

■項目の選択と決定

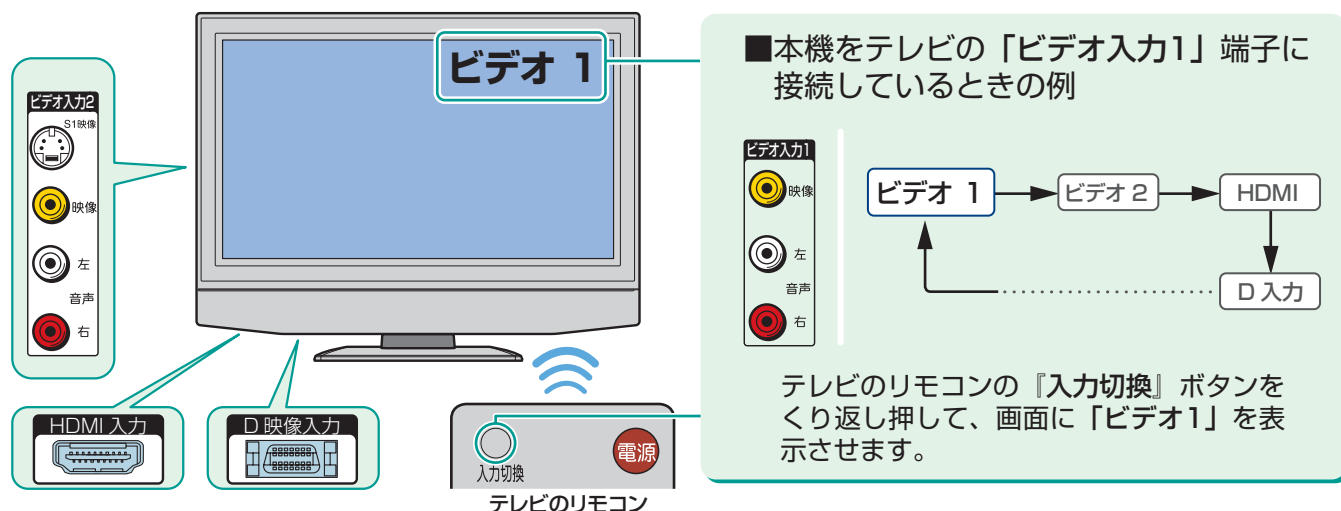
例

カーソルは方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で動かし、項目を設定するときは、(決定)を押します。
（方向ボタンだけを動かして設定する項目もあります。）

カーソルが選んでいる項目は、色が変わります。

- 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは 見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なります。
- 本取扱説明書で説明しているイラスト、画面表示などは、例として表示してあります。

本機の映像をテレビに映しましょう

準備 1 本機と接続しているテレビを、ビデオ入力 *に切り換えましょう。

（テレビのリモコンで切り換えます）

* お使いのテレビによって、名称や操作方法などが異なります。 詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

1 本機の電源を入れる

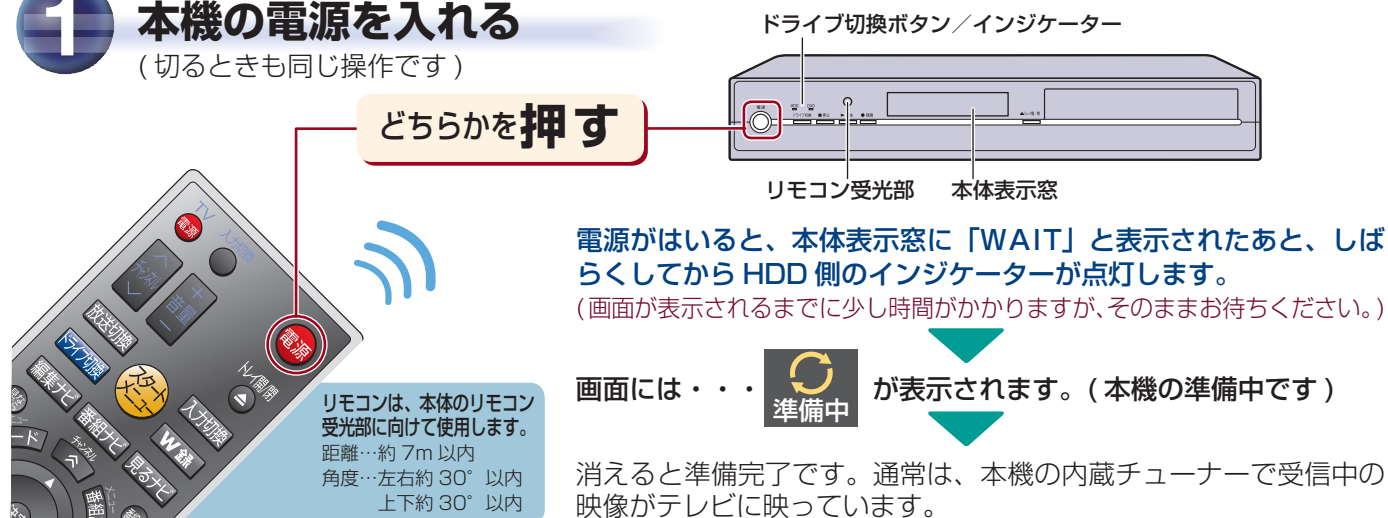
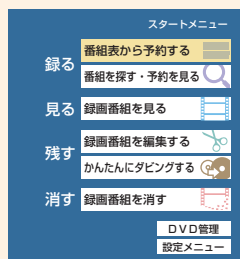
（切るときも同じ操作です）

どちらかを押す

リモコンは、本体のリモコン受光部に向けて使用します。
距離…約 7m 以内
角度…左右約 30° 以内
上下約 30° 以内

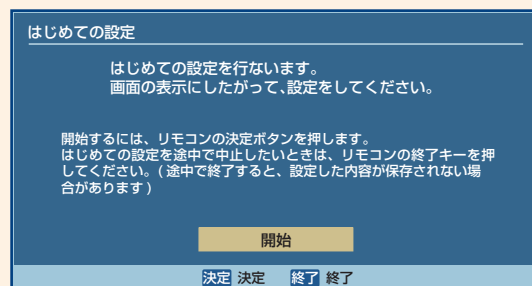
電源がはいると、本体表示窓に「WAIT」と表示されたあと、しばらくしてから HDD 側のインジケーターが点灯します。
（画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。）

画面には・・・ 準備中 が表示されます。（本機の準備中です）

消えると準備完了です。通常は、本機の内蔵チューナーで受信中の映像がテレビに映っています。

ワンポイント 電源を入れたあとには…（スタートメニュー）

電源を入れると、画面に「スタートメニュー」が表示されます。

この画面から、基本操作が簡単にできます。
（詳しくは➡③操作編 19ページ）

スタートメニューを表示するときや、表示を消すときに押します。

ご注意 「はじめての設定」画面が表示された場合

電源を入れたあと、このような画面が表示された場合は、本機を使うための設定が終わっていません。
➡①導入・設定編 24 ページ「「はじめての設定」をする」をお読みになり、はじめての設定を行なってください。

放送の種類やチャンネルを選びましょう

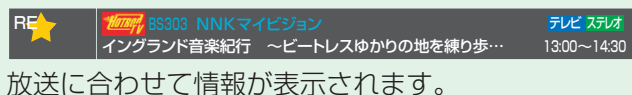
左右の突起を押さえ、矢印の方向にスライドさせてふたをあけます。

1 放送の種類を 放送切換 で選ぶ

押すたびに、放送が切り換わります。

選ばれている放送が点灯します。

※地上アナログ放送が選ばれているときは点灯しません。

放送に合わせて情報が表示されます。

■デジタル放送 (地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタル) の場合はさらに …

リモコン下部のふたをあけてメディアをくり返し押す

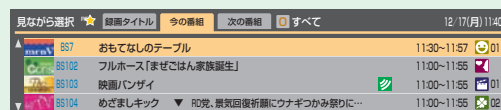
ボタンを押すたびに、テレビ→ (ラジオ) →データ→テレビ・・・と切り換わります。

＊地上デジタル放送の場合はラジオ放送はありません。

お知らせ 地上アナログ放送に切り換えられないときは・・・

→ 本体表示窓に「TS1」または「TS2」が点灯しているときは、地上アナログ放送は映りません。地上アナログ放送を映したいときは、W録 を押して、「RE」を点灯させてから、放送を切り換えてください。(➡ 6 ページ)

2 見たい放送（チャンネル）を チャンネル⌃ / チャンネル⌄ で選ぶ

ワンポイント 他にも、便利なチャンネルの切換え方法があります！(「見ながら選択」機能)

番組を見ながら、他の局で放送中の番組をチェックして、チャンネル切換えができます。(➡③操作編 34 ページ)

• この機能を使うには、番組表の設定と、番組データの受信が終わっている必要があります。

不要なチャンネルを飛ばしたいときは？（チャンネルスキップ）

受信できないチャンネルや見ないチャンネルは表示しないようにしたいな・・・

受信できません。
コード：E202

チャンネル（ / ）ボタンでチャンネルを選局するときに、不要なチャンネルを飛び越して選局できるように設定できます。

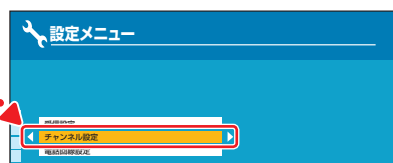
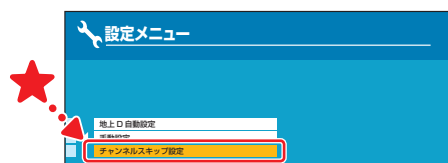
例：地上デジタル /BS デジタル /110 度 CS デジタル放送のチャンネルスキップ設定

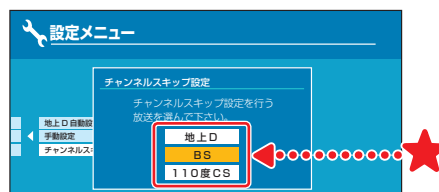
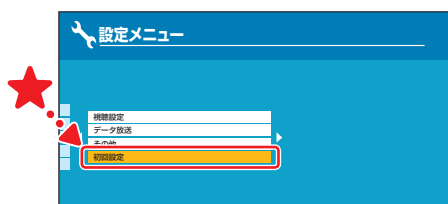
地上アナログ放送のチャンネルスキップ設定については、➡①導入・設定編 54 ページをご覧ください。

1 スタートメニューを押して【設定メニュー】を選び、決定を押す

2 【チャンネル / 入力設定】を選び、決定を押す

3 【デジタル放送設定】を選び、決定を押す

4 【初回設定】を選び、決定を押す

5 【チャンネル設定】を選び、決定を押す

6 【チャンネルスキップ設定】を選び、決定を押す

7 チャンネルスキップ設定をする放送の種類を選び、決定を押す

8 チャンネルスキップしたいチャンネルを選ぶ

決定を押すごとに、【受信】⇔【スキップ】と交互に切り換わります。

・他の放送も設定する場合は、戻るを押して、手順⑦、⑧をくり返します。
・「設定メニュー」を終了するときは、終了を押します。

番組を選んで、内蔵 HDD に録画しましょう

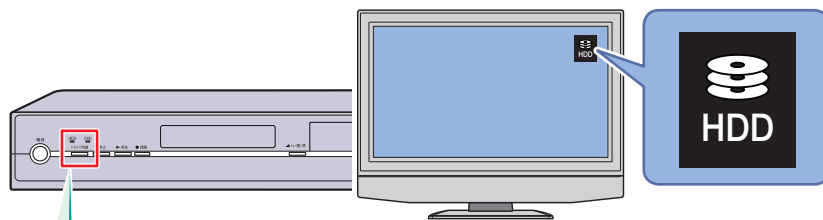
■ 本機の内蔵チューナーで受信している番組を、内蔵ハードディスク (HDD) に録画してみましょう。

準備 1 録画先を内蔵 HDD に指定します。

ここでは、記憶容量が大きく、手軽に録画できる HDD を選んでみましょう。

ドライブ切換を押して、画面に HDD アイコンを表示させる

押すたびに、選ばれているドライブ* が切り換わります。

＊ ドライブ・・・メディア（ディスクなど）にデータを読み書きする装置

HDD DVD ドライブ切換
内蔵ハードディスク（HDD）に録画 / 再生
DVD ディスクに録画 / 再生

ドライブ切換 を押すと、操作するドライブが選べます。

準備 2 「W 録」（レコーダー）を「RE」に指定します。

ここでは、地上アナログ放送も録画ができて、録画番組の容量も軽い「RE」を選んでみましょう。

W 録を押して、画面に RE を表示させる

押すたびに、選ばれている「W 録」が切り換わります。

「W 録」(RE・TS1・TS2）や録画方式（VR 録画・TS 録画・TSE 録画）について詳しくは ➡③操作編 17、28 ページをご覧ください。

RE 録画品質（画質・音質）を設定して VR 録画または TSE 録画を選択できます。
（➡③操作編 29、30、51 ページ）

■ VR 録画
デジタル放送も地上アナログ放送もどちらでも録画できます。（お買い上げ時は VR 録画に設定されています。）

■ TSE 録画
デジタル放送を TS 録画よりも少ない容量でハイビジョン画質のまま録画できます。

TS1 TS2 ■ TS 録画
デジタル放送専用の録画方式で、ハイビジョン放送などをそのままの高画質・高音質で HDD に録画したいときに選びます。
容量が多く必要になるため、「RE」で録画するときよりも、録画できる時間は短くなります。

操作に慣れてきたら、ダビング（➡ 17 ページ〜）や同時録画（➡ 22 ページ）などの目的にあわせて「W 録」（RE・TS1・TS2）を使い分けましょう。

ふたをあける

・録画しているチャンネルを録画中に切換えることはできません。
・録画の終了時刻と、終了後の電源の入／切を設定できます。
（➡③操作編 45ページ）

1 録画したいチャンネルを選ぶ

➡ 4 ページの手順で選局します。

2 録画 ● を押す

録画が始まります。

押すと、録画を一時停止します。
もう一度押すと、録画が再開します。

押すと、録画を停止します。

録画予約に便利な「番組表」とは?

これまでのビデオの録画予約は・・・

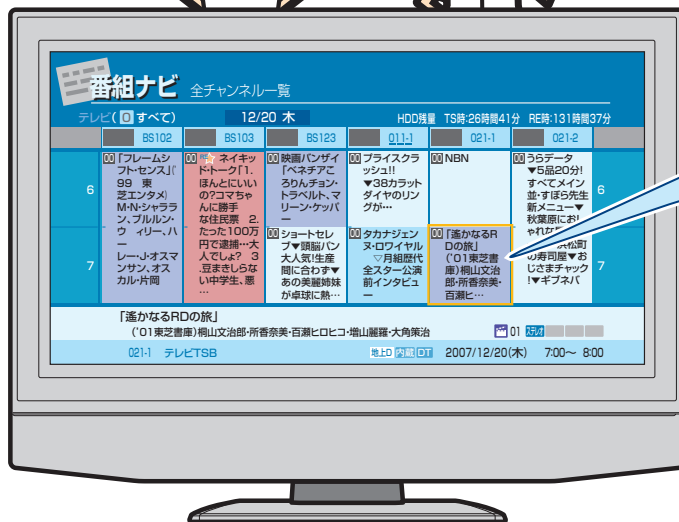
新聞のテレビ番組欄を見て、録画予約したり・・・

日時やチャンネルをリモコンで入力したりしていたけど・・・

本機では、テレビ画面に表示される「番組表」を使って、見たい番組をチェックしたり、簡単に録画予約ができちゃいます!

番組表 を押すと、番組表が表示されます。

新聞の番組欄や、テレビ番組情報の雑誌みたいだね!

番組表は約1週間先までの情報が表示できるんだ。見たい番組のチェックもできるよ!

録りたい番組を選んで、かんたんに録画予約!

ご注意 以下のような場合は、番組表が正しく表示されないことがあります。

● **「はじめての設定」が終わったあと、【HDD 初期化(全削除)】が終わったあと**

設定してから、初めて番組表データを取得するまでに、約1日程度かかることがあります。
➡ 1日程度ようすを見ていただき、もう一度番組表を表示してみてください。

ご注意 **表示窓に「□」が点灯したら:**

表示例

「□」が点灯しているときは、電源が「切」状態でも、番組表データの取得などで内部処理中であることを表します。

「□」が点灯中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になります。

「□」が点灯していると、起動が遅くなります。

番組表で録画予約しましょう

■ 番組表を使って録画予約してみましょう。

1 番組表を押す

で表示を切換

押すと、選ばれているチャンネルの約８日先までの番組表が表示されます。（チャンネル別一覧）

全チャンネル一覧

時間方向の切換

チャンネル方向の切換

選んでいる番組には枠が付きます。

2 録画したい番組を選び、決定を押す

3 【登録】を選び、決定を押す

録画予約できました。
続けて予約するときは、手順②・③をくり返します。
終了する場合は、番組ナビまたは終了を押します。

ワンポイント 録画予約（基本的な設定）画面について

録画する番組の各種設定ができます。（詳しい設定内容は➡③操作編 48、52 ページ）

1）設定を変更する場合は、項目を選んで、決定 を押す

2）項目選択画面が表示されるので、設定内容を選び、決定 を押す

例）内容選択画面（予約時間）
方向ボタン（▲／▼）で時刻設定、
方向ボタン（◀／▶）で時／分移動

どの「W 録」で録画するかを選びます。
RE TS1 TS2

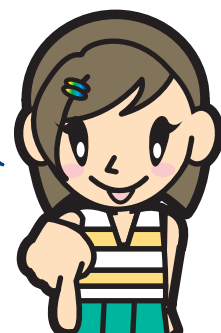
録画先のドライブを選びます。
「HDD」または「DVD」

予約を取り消したいときはここを選びます。

RE を選んだ場合、録画品質（画質･音質）を変更できます。
（➡③操作編 51 ページ）

毎週や毎日など、毎回同じ時刻に予約したいときに設定します。

チャンネル別一覧

番組表の表示の切り換え方法は、以下または、➜ 12 ページをご覧ください。

指定した日時の番組表を表示する

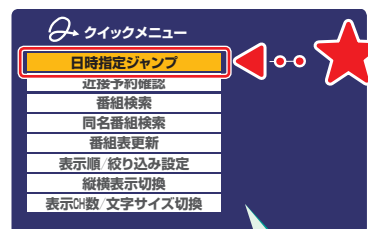
1 番組表（全チャンネル一覧）表示中に クイックメニュー を押す

クイックメニューが表示されます。

2 【日時指定ジャンプ】を選び、決定 を押す

※ 番組表（チャンネル別一覧）を表示していると きは、クイックメニューに【時間指定ジャンプ】 が表示されます。

3 表示したい日時を選び、決定 を押す

指定した日時からの番組表が表示されます。

「クイックメニュー」とは…
録画や再生中、ナビ画面表示中など、その状態ごとに関連する機能を表示し、手軽に操作できます。

縦横表示を切り換える

1 番組表表示中に クイックメニュー を押す

2 【縦横表示切換】を選び、決定 を押す

番組表の縦表示と横表示が切り換わります。

クイックメニュー
日時指定ジャンプ
近接予約確認
番組検索
同名番組検索
番組表更新
表示順/絞り込み設定
縦横表示切換
表示CH数/文字サイズ切換

例：縦表示番組表

例：横表示番組表

日時やチャンネルを設定して録画予約するには

■ 番組表を使わずに、日時やチャンネルなどを設定して予約することもできます。

1 番組ナビを押す

「番組ナビ トップ」画面が表示されます。

「番組ナビ」とは…
番組表・録画予約に関する操作や、さまざまな設定ができます。

2 【録画予約一覧】を選び、決定を押す

3 【新規予約】を選び、決定を押す

4 設定する項目を選び、決定を押す

項目選択画面が表示されますので、設定内容を選び、決定 を押します。
(おもな設定項目については、➡ 8 ページをご覧ください。)

5 【登録】を選び、決定を押す

続けて予約するときは、手順③～⑤をくり返します。
終了する場合は、番組ナビ または 終了を押します。

予約した番組を確認するには

1 番組ナビ を押す

2 【録画予約一覧】を選び、決定を押す

予約内容の一覧が表示されます。

この画面から、予約内容の変更・キャンセルができます。
以下をご覧ください。

予約内容を変更するには

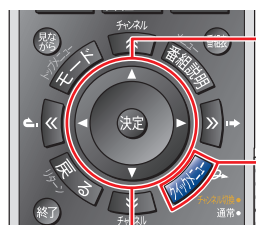
1 内容を変更したい番組を選び、決定 を押す

2 設定を変更する項目を選び、決定 を押す

項目選択画面が表示されますので、設定内容を選び、決定 を押します。

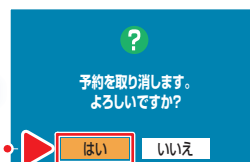
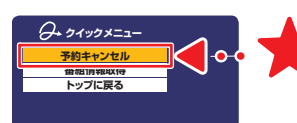
3 【登録】を選び、決定 を押す

終了 を押して、終了します。

予約をキャンセルするには

1 予約を取り消したい番組を選び、クイックメニュー を押す

2 【予約キャンセル】を選び、決定 を押す

3 メッセージを確認し、【はい】を選び、決定 を押す

※予約録画中などは、予約キャンセルできません。

番組表では、こんな機能も使えます

■ 番組表を表示しているときに、以下のような機能が使えます。

放送の種類ごとに番組表を表示する

1 番組表表示中に番号ボタンを押す

それぞれのボタンに割り当てられた放送だけに絞り込んで表示できます。

例) 地上アナログ放送だけの番組表を表示したいとき
1 地上A を押す

ボタン	放送	ボタン	放送	ボタン	放送
11/0 すべて	すべての放送	5 ライン入力A	ライン入力 A	8 絞込みA	絞り込み表示 A
1 地上A	地上アナログ放送	6 ライン入力B	ライン入力 B	9 絞込みB	絞り込み表示 B
2 地上D	地上デジタル放送	7 ライン入力C	ライン入力 C	10/＊ 絞込みC	絞り込み表示 C
3 BS-D	BS デジタル放送				
4 110CS	110 度 CS デジタル放送				

つないでいる外部チューナー(スカパー!や CATV など)の番組表

絞り込み表示機能(➡①導入・設定編 72 ページ)番組表をお好きなチャンネルで絞り込んで表示する設定ができます。
3 パターンまで登録できます。

番組についての情報を見る(番組説明)

1 情報を見たい番組を選び、番組説明 を押す

番組の内容や出演者などの説明が表示されます。

《 や 》のマークがある場合、《 / 》を押すとページがめくれます。

【予約する】を選び、決定 を押すと「録画予約(基本的な設定)」画面に移動します。

・番組によっては番組説明が表示されない場合があります。
・デジタル放送の番組説明は、簡易説明の後に詳細説明が表示されますが、表示に数分かかることがあります。
また、地上デジタル放送の録画中や、番組追跡(番組追っかけ)の処理中は、他チャンネルの情報を取得できないことがあります。
この場合は、簡易説明が表示されます。

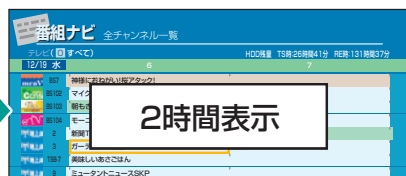
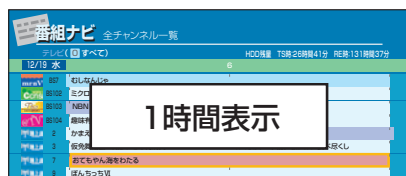
現在の日時の番組表を表示する

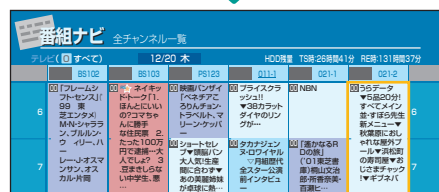
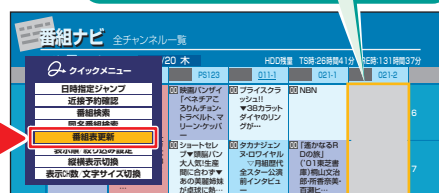
番組表表示中に[クリア/先頭]を押す

現在の日時の番組表を表示します。

表示する時間数を切り換える

番組表表示中に[ズーム]を押す

押すたびに表示が切り換わります。

番組表を更新する（デジタル放送）

デジタル放送の番組表が歯抜け状態（表示されない部分がある）のときにこの操作を行なうと番組データ取得ができます。ただし、電波や本機の状態及び放送局の事情などによっては取得できない場合もあります。

お知らせ その他の表示の切換えや、クイックメニュー機能については、➡③操作編 45、69 ページをご覧ください。

録画した番組を再生しましょう

■ 内蔵 HDD に録画した番組を再生してみましょう。

準備 1 ドライブ切換を押して、本体前面の HDD を点灯させます。
（DVD ディスクに録画した内容を表示したいときは、ディスクを入れて、本体前面の DVD 側のインジケーターを点灯させます。

フォルダ機能
（➡③操作編 97 ページ〜）

1 見るナビを押す

「見るナビ」画面に録画した番組（タイトル）の一覧が表示されます。

「見るナビ」とは…
内蔵 HDD や DVD に録画した内容を、一覧で表示します。

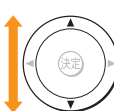
「タイトル」とは…
録画した番組などをタイトルといいます。

録画番組の一場面が縮小表示されています。この画面を「サムネイル」といいます。

2 見たい番組(タイトル)を選び、決定を押す

選んだ番組の再生が始まります。

〈カーソル操作とページ切換〉
録画したタイトルが多い場合、複数のページにまたがって表示されます。（現在何ページ目かを表示）

ページの切換
« : 前ページへ　　» : 次ページへ

方向ボタンで、カーソルは矢印のように動きます。

ご注意
他社のレコーダーなどで作成した DVD-R/RW(Video フォーマット) は見るナビの表示ができません。

ワンポイント 再生中に使えるボタンについて

内蔵HDD、DVDディスクに録画したタイトルや、市販のDVDビデオディスクなどの再生時に使える機能です。

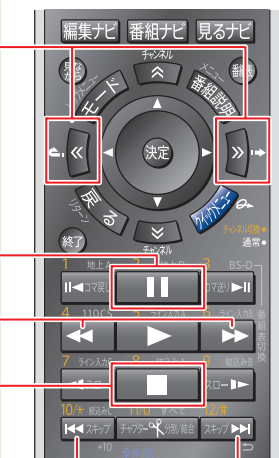
※**ワンタッチスキップ**（»）
ボタンを押すたびに、一定時間分先にとばします。

※**ワンタッチリプレイ**（«）
ボタンを押すたびに、一定時間分前に戻ります。

一時停止する
もう一度押すと、再生を再開します。

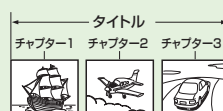
早戻し（◀◀）/ **早送り**（▶▶）**する**
押すたびに、速さが切り換わります。

停止する

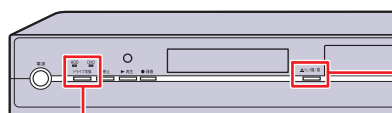
▶ を押すと、普通の再生に戻ります。

前後のチャプター * へ移動する
くり返し押して、再生したいチャプターを選びます。

スキップ ▶▶| : 一つ先のチャプターから再生します。

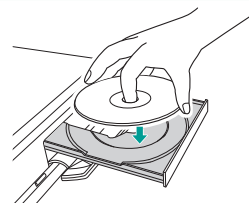
|◀◀ スキップ : 現在のチャプターの先頭から再生します。続けて 2 回押すと、一つ前のチャプターの先頭から再生します。

＊ チャプター
「タイトル」の内容を場面ごとに小さく区切ったものを「チャプター」といいます。

DVD ディスクを再生しましょう

■ 映画などの DVD ビデオディスクを再生してみましょう。

準備 1 テレビを本機と接続しているビデオ入力に切り換えます。

1 ▲トレイ開/閉 を押す

ディスクトレイが開きます。

2 ディスク入れ、▲トレイ開/閉 を押してトレイを閉める

ラベル面を上にして、内側の溝に合わせて置きます。

3 ドライブ切換 を押して DVD 側を点灯させる

再生が始まります。

再生が始まらない場合

リモコンの ▶ を押す

ディスクによっては、「トップメニュー」画面が表示されます。

トップメニューについて

ディスクの中には、全体の構成を確かめたり、見たい場面が選べるメニュー画面が記録されているものがあります。また、字幕や音声の切換をメニュー画面から行なう場合があります。

トップメニューを表示したいときは、トップメニュー/モード を押す

メニュー画面が記録されているディスクであれば、トップメニューが表示されます。

※ディスクによっては メニュー/番組説明 を押して、メニューを表示するものもあります。

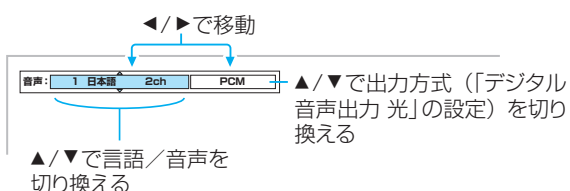
方向ボタンで項目を選び、決定 を押す

この手順は基本的な操作手順です。
ディスクによっては手順が異なることがありますので、画面に表示される操作手順にしたがってください。

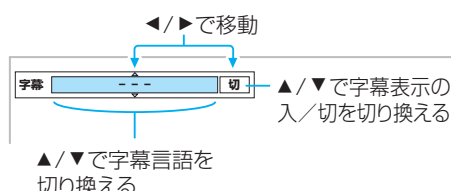
例）DVD ディスクのトップメニュー画面

ワンポイント 音声を切り換える

複数の言語・音声が記録されているディスクでは、その中から好きな言語・音声方式や、音声出力を切り換えられます。

再生中に、リモコンのふたの中の 音声/音多 を押す

ワンポイント 字幕を表示する

字幕が記録されているディスクでは、再生画面に字幕を表示できます。複数の言語で字幕が記録されているディスクではその中から好きな字幕に切り換えられます。

再生中に、リモコンのふたの中の 字幕 を押す

見終わった録画番組を削除しましょう

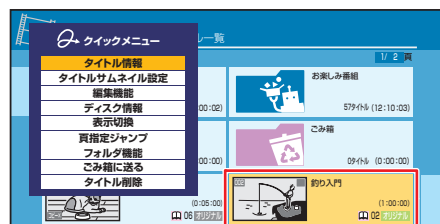
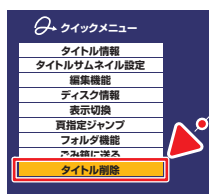
■ 内蔵 HDD 内の見終わった番組はこまめに消しましょう。（削除した番組は元に戻せません）
残しておきたい番組は、DVD ディスクにダビングしておきましょう。（ダビング➡ 17 ページ～）

録画番組で、内蔵 HDD の容量がいっぱいになると新たに録画できなくなってしまうので、こまめに消してね。

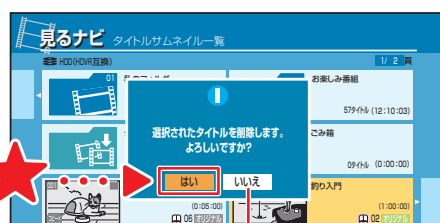
準備 1 ドライブ切換 を押して、本体前面の HDD を点灯させる。

1 見るナビを押す

2 消したいタイトルを選び、クイックメニューを押す

クイックメニューが表示されます。

3 【タイトル削除】を選び、決定を押す

※ 録画中などは、「タイトル削除」できません。

4 メッセージを確認して【はい】を選び、決定を押す

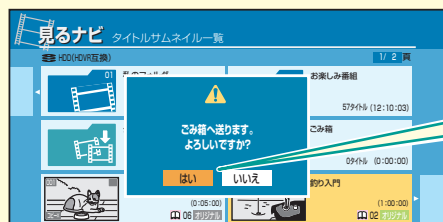
続けて削除するときは、手順2～4をくり返します。
終了する場合は、終了を押します。

キャンセルする場合は、【いいえ】を選び、決定を押します。

ふたをあける

複数のタイトルをまとめて削除する方法もあります。（➡③操作編 110 ページ）

ワンポイント 削除予定の番組を一時的に「ごみ箱」に入れておく

削除する予定のタイトルを「ごみ箱」フォルダに入れておき、あとでまとめて削除することができます。

「見るナビ」で削除予定の番組を選び、ごみ箱へ を押す ➡ 「ごみ箱」フォルダの中に削除予定の番組が入ります。

メッセージを確認し、【はい】を選んで、決定を押す

「ごみ箱」フォルダを選び、「クイックメニュー」から【ごみ箱を空にする】を行なうと、完全に削除されます。

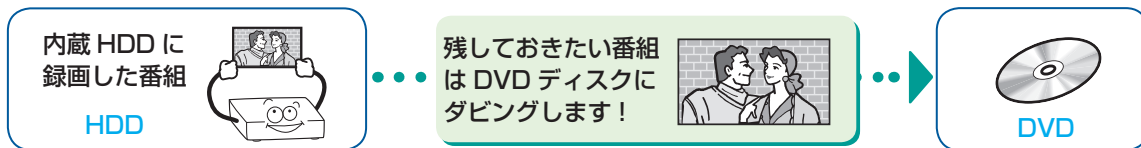
ダビングについて

■ HDD ⇔ DVD 間でダビングができます。

内蔵 HDD に録画した番組

HDD

残しておきたい番組は DVD ディスクにダビングします！

DVD

ディスクや記録内容によっては、DVD → HDD にダビングすることもできます。

ディスクの選びかた

どんな内容をダビングする？

ダビングする内容や、用途に応じてディスクを選ぼう！
迷ったときは、お店の人に相談してみるのもいいよ。

地上アナログ放送をダビングするよ！

同じディスクにくり返し録画する？

はい → くり返し使える！ DVD-RAM　DVD-RW

いいえ → DVD-R

（詳しくは➡③操作編 23 ページ）

同じディスクにくり返し録画する？

はい → くり返し使える！ DVD-RAM（CPRM 対応）　DVD-RW（CPRM 対応）

いいえ → DVD-R（CPRM 対応）

ディスクのパッケージなどに記載されています。

※ DVD-R は、容量がいっぱいになってしまうと追加で録画することはできません。（内容を削除しても空き容量は増えません。）

コピー制限のあるデジタル放送のタイトルのダビングについて

内蔵 HDD に録画したデジタル放送のタイトル

（詳しくは➡③操作編 31、127 ページ）

コピーワンス

ダビング元が HDD のとき、一度だけ DVD ディスクにダビング（移動）できます。

「移動」とは…
ダビングすると、タイトルは元のディスクから削除されます。

ダビング 10

ダビング元が HDD のとき、DVD ディスクにダビング（コピー 9 回）できます。
コピーできる回数が 0 になるとアイコンが に変わり、移動しかできなくなります。
※ダビング 10 の放送開始時期については未定です。（2008 年 4 月現在）

「コピー」とは…
ダビングしたあともタイトルは元のディスクに残ります。

「CPRM 対応」の DVD ディスクにだけダビングできます。

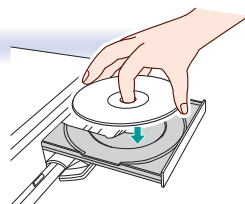
デジタル放送は、ほとんどの番組が番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて番組を放送しています。や、の付いたコピー制限のあるタイトルは、CPRMという著作権保護技術に対応した DVDディスクにだけ、録画することができます。

一度 DVD ディスクに録画（ダビング）したコピー制限のあるタイトルは、ダビング（コピーも移動も）できなくなります。HDD にも戻せません。

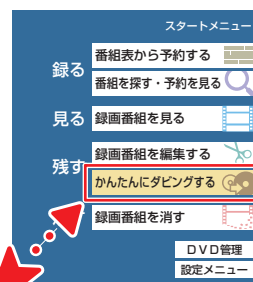
内蔵 HDD から DVD にダビングしましょう

■ 内蔵 HDD に録画した番組を DVD ディスクにダビングしてみましょう。

1 ⏏を押してディスクトレイを開き、ディスクをセットする

ディスクを入れたら、⏏ を押して、トレイを閉めます。

ディスクをセットしたあと、画面に以下のようなメッセージ画面が表示されることがあります。

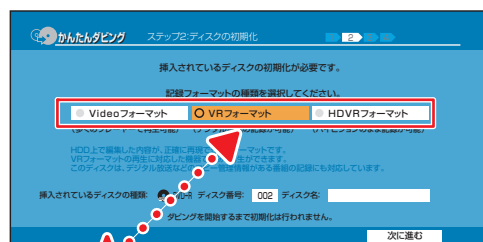
この場合、決定を押して表示を消してください。

2 スタートメニューを押して、【かんたんにダビングする】選び、決定を押す

3 ダビング元 (HDD) を選び、決定を押す

続けてダビング先 (DVD) を選び、決定を押す

セットしたディスクによっては、以下の画面は表示されません。その場合は手順❻に進みます。

4 記録フォーマットを選ぶ

未使用のディスクをセットしている場合に、いずれかを選びます。
選択できる内容は、ディスクによって異なります。

ワンポイント

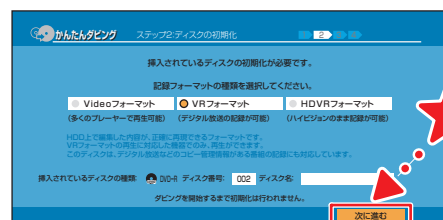
いろいろなプレーヤーで再生したいとき！	デジタル放送のタイトルをダビングしたいとき！	デジタル放送をハイビジョン画質でダビングしたいとき！
Video フォーマット	**VR フォーマット**	**HDVR フォーマット**
アナログ放送などのコピー制限のないタイトルのみ記録可能です。 ・他の DVD プレーヤーなどで再生できます。（ファイナライズが必要です。（➡③操作編 143、144 ページ） ・音声多重放送の場合、主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。（➡③操作編 27 ページ）	デジタル放送を録画するときは CPRM 対応ディスクが必要です。 ・VR フォーマットに対応した機器でだけ再生できます。 ・ダビングしたあとも編集可能です。	デジタル放送を録画するときは CPRM 対応ディスクが必要です。 ・対応した機器でだけ再生できます。 ・3 倍速以上の DVD ディスクなら、デジタル放送を高画質でダビングできます。（➡③操作編 22、25 ページ）

高 ← 他の DVD プレーヤーで再生できる確率 → 低

※ フォーマット（初期化）については➡③操作編 25、26 ページをご覧ください。

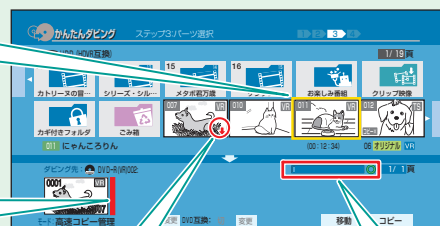
5 画面右下の【次に進む】を選び、決定を押す

« ページ切換 »

6 ダビングしたいタイトルを選び、決定を押す

選んだタイトルが下側に表示されます。

複数のタイトルをダビングする場合

① タイトルを選んで、決定を押す
下側にカーソルが表示されます。

② 方向ボタンでカーソルを動かして、入れたい場所（順番）を選び、決定を押す
選んだタイトルが、カーソルのあった場所に入ります。

選択済みのタイトルは、矢印が表示されます。

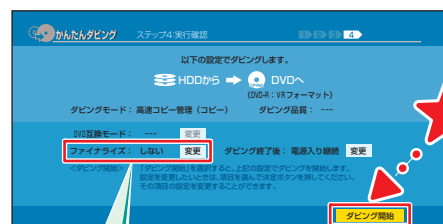
ディスクの空き容量を確認しながら、手順を繰り返します。

7 【移動】または【コピー】を選び、決定を押す

方向ボタン（▼）でここにカーソル移動します。

- 選択したタイトルによっては【移動】しか選べません。（コピー×、コピー×のタイトルなど）
- DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときは【コピー】しか選べません。

8 内容を確認して【ダビング開始】を選び、決定を押す

確認メッセージが表示されるので、【はい】を選び、決定を押すと、ダビングが始まります。

DVD-R/RW を本機以外の DVD プレーヤーで再生できるようにするには、ファイナライズを「する」に設定します。
（項目を選び、決定を押して設定変更します。）

ビデオデッキなどからダビングするには

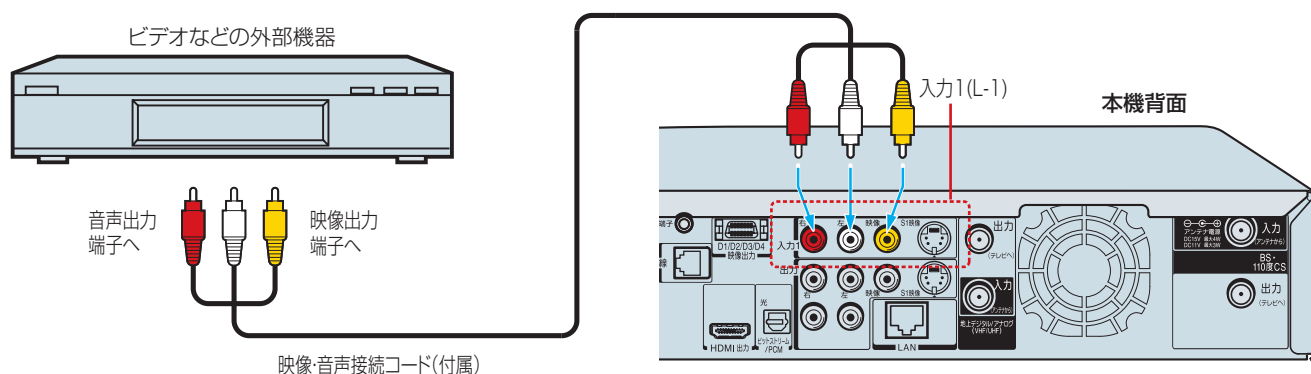
■ お使いのビデオデッキやビデオカメラなどと接続して、その再生映像を本機で録画できます。

本機とビデオデッキなどを接続します。
A（本機背面の入力端子を使う場合）または B（本機前面の入力端子を使う場合）どちらかの方法で接続してください。
※本機と外部機器の電源を切ってから接続してください。

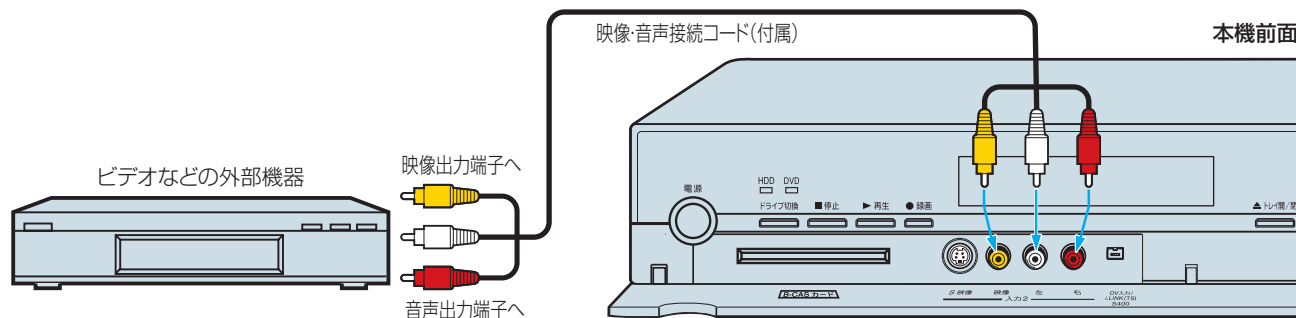
A 本機背面の入力端子を使う場合

映像・音声接続コード（付属）を、本機背面の入力端子（入力 1）とビデオデッキなどの映像・音声出力端子に接続します。

（ビデオデッキなどの外部機器の映像・音声端子の詳細については、外部機器の取扱説明書をご覧ください。）

※RD-S502の背面図で説明しています。

B 本機前面の入力端子を使う場合

映像・音声接続コード（付属）を、本機前面の入力端子（入力 2）とビデオデッキなどの映像・音声出力端子に接続します。

（ビデオデッキなどの外部機器の映像・音声端子の詳細については、外部機器の取扱説明書をご覧ください。）

ここでは、ビデオデッキから内蔵 HDD に録画する例を説明しています。

1 ドライブ切換 を押して、本体前面の HDD を点灯させる

2 W録 を押して、本体表示窓に「RE」を点灯させる

3 入力切換 をくり返し押して、本体表示窓に「L-1」または「L-2」を表示させる

押すたびに表示が切り換ります。

L-1：背面の入力 1 端子に接続されたビデオデッキなどからの映像を録画します。
L-2：前面の入力 2 端子に接続されたビデオデッキなどからの映像を録画します。

4 録画 ● を押して、録画を始める

5 ビデオデッキを再生状態にする

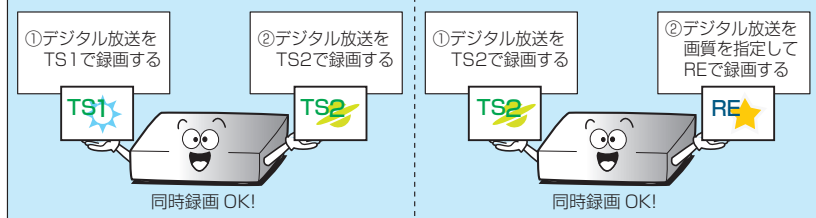
テレビ画面にビデオの再生映像が映されます。

6 録画を終了するときには、■ を押す

ふたをあける

ワンポイント ビデオデッキから内蔵 HDD にダビングした内容は、➡ 18 ページ～の手順で DVD ディスクにダビングできます。

二つの番組を同時に録画（W 録）するには

■ 本機では、以下の場合に、同時刻または放送時間が重なる二つの録画 / 予約録画ができます。
目的に合わせて同時録画を使いこなしましょう。

※デジタル放送を同時録画（W 録）したい場合は、「TS1」と「RE」を同時に使った録画はできません。
※本機は、地上アナログ放送×地上アナログ放送の W 録はできません。

例）放送中のデジタル放送と地上アナログ放送を内蔵 HDD に同時録画する場合

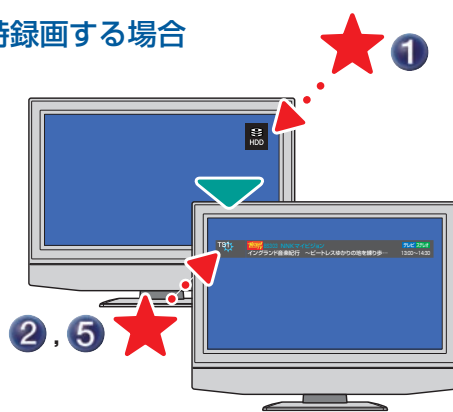
1 ドライブ切換 を押して、画面に HDD を表示させる

2 W録 を押して、画面に TS1 を点灯させる

3 録画したいデジタル放送のチャンネルを選ぶ

➡ 4 ページの手順で選局します。

4 録画 ● を押す

選んだデジタル放送の録画が始まります。

5 W録 を押して、画面に RE を点灯させる

6 録画したい地上アナログ放送のチャンネルを選ぶ

➡ 4 ページの手順で選局します。

7 録画 ● を押す

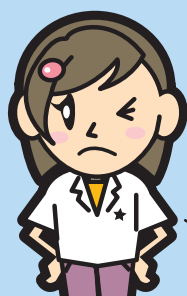
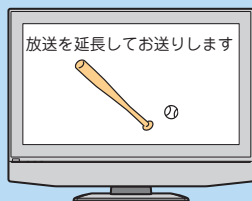
選んだ地上アナログ放送の録画が始まります。

録画を停止するとき

デジタル放送（TS1 で録画）… W録 を押して、「TS1」に切り換えて ■ を押す
地上アナログ放送（RE で録画）… W録 を押して、「RE」に切り換えて ■ を押す

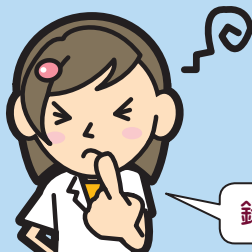
便利な機能を使ってみましょう

こんなときは・・・ / この機能を使う！

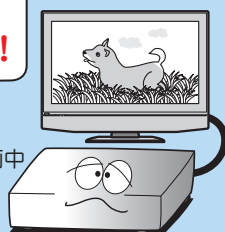
ナイター中継が延長！

スポーツ延長 ➡③操作編 52、77 ページ

番組追っかけ ➡③操作編 52、76 ページ

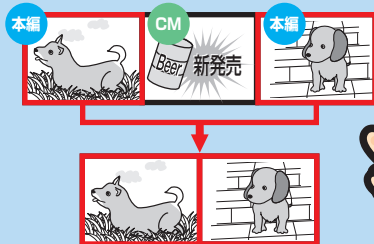
予約した番組の放送時刻が変更されたときに、自動的に録画時間を変更します。

好きなタレントが出演している番組を・・・

おまかせ自動録画 ➡③操作編 59 ページ

出演者やジャンルなど、あらかじめ条件を設定しておくと、条件にあてはまる番組を自動的に検索して録画予約する機能です。

録画中の番組をはじめから見たい！

追っかけ再生 ➡③操作編 72 ページ

予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに番組のはじめから見られます。

番組本編だけを再生したり、ダビングしたりしたい！

おまかせプレイ ➡③操作編 82 ページ

おまかせプレイリスト作成

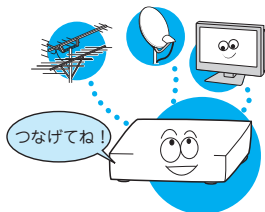
「マジックチャプター／本編」（➡③操作編 53 ページ）を設定した録画番組は、簡単に本編だけを集めたプレイリスト（再生順リスト）が作れます。

ワンポイント 録画番組の編集や、パソコンとつないで本機を操作する「ネット de ナビ」など、多彩な機能の使いかたは『操作編』をご覧ください。本機を活用して、楽しみかたがさらに広がります！

各取扱説明書について

①導入・設定編

箱をあけたらまずは、
『導入・設定編』をみてね！

本機を使う前の接続や初期設定のしかたについて説明しています。
応用的な接続や設定も、こちらをご覧ください。

②入門編

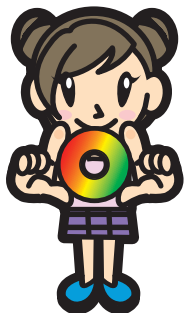
本書です。
基本的な操作方法を紹介！

基本！

「番組を見る」「録画」「再生」「ダビング」「録画番組を消す」などの基本的な操作について説明しています。

③操作編

詳しい操作方法や、いろんな機能について説明しています！

本機の使いかたは『操作編』をお読みください。

- シリーズ番組や、好みの番組を自動録画（おまかせ自動録画）
- 放送時間が変わっても、予約時間を自動で変更（「番組追っかけ」「スポーツ延長」）
- 番組の本編とCMの切り換わり場面で自動でチャプター分割（マジックチャプター機能）
- 多彩な編集機能
- パソコンとつないで「ネット de ナビ」機能を使う

便利な機能がいっぱい！

「わからない・困った！」そんなときは・・・

操作がうまくできなかった。どうして?!

知りたいことがどの冊子に書いてあるのかわからない！

そんなときは…「困ったときの解決法」
（➡③操作編 181 ページ〜）をみてね！

そんなときは…「総合さくいん・用語解説」
（➡③操作編 190 ページ〜）をみてね！

株式会社 東芝

デジタルプロダクツ＆サービス社
〒105−8001　東京都港区芝浦1−1−1

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

Ⓐ GX1D00004041